



学校だより



墨田区立第三吾孀小学校
校長 川中子登志雄
令和2年8月24日
9月号

『エルコスの祈り』から・・・

副校長 手山 晃洋

本日から夏休み明けの学校が始まりました。「やった。学校が始まった。」と思う子もいれば「もっと休みたかったな。」という子もいるのではないのでしょうか。今年の夏休みは、これまで経験したことのないもの。期間は短い、学校の水泳もなければ、遠出もできない、暑さも厳しい・・・必然的に「おうち時間」が多くなったことと思われま

す。副校長の私は、この夏の「おうち時間」で『エルコスの祈り』という演劇のDVDを鑑賞しました。皆さんはご存知でしょうか？

劇団四季によってつくられたもので、1984年から何度も繰り返し公演されています。私は、担任として2回、子供たちを引率して見に行き、同じく2回、学芸会でも取り組んだことがあります。親や教師に見放され、夢や個性を奪われたユートピア学園で厳しい教育を受ける子供たち。恐ろしい教師から言われることを、ひたすらに守っていました。そして「叱られたくない。」という思いだけが大きくなり、いつの間にか自分の意思を失っていきました。そのもとに心を持つロボット、エルコスがやってきて、子供たちは、仲間の素晴らしさとともに、自分の良さに目を向け、自分で考えることの大切さに気が付いていくというストーリーです。

本校の取組で考えてみると、「自分で考える」ということは、教育目標である『自立』に含まれます。また今年度、学校として研究している内容の「シンキング・サイクル」とも繋がってきます。

シンキング・サイクルとは、子供たち自身で、

課題を設定する → 情報を集める → 集めた情報を整理・分析する → まとめ、表現する

を繰り返していくというものです。年間で研究授業を3回行い、各学年、各教科等において、どのような授業改善ができるか研究してまいります。研究を通じて『エルコスの祈り』で見られたユートピア学園の子供たちのような成長が、第三吾孀小学校の子供たちにも見られることを願っています。

今回の話で紹介しました劇団四季も、コロナウイルスの影響に伴い、公演中止、観客数を減らしての公演、劇団員の感染など、様々な対応を余儀なくされ、苦境に立たされているとのこと。学校においても、感染防止策を取りながら教育活動を進めてまいります。保護者の皆様におかれましても、引き続き ●登校前のお子様の検温 ●マスク着用 ●子供本人または同居の家族の風邪症状による登校の控え ●PCR 検査実施(予定も)の連絡 などご協力、よろしくお願いいたします。

◆保護者会等のお知らせ◆ 教務部

保護者会：9月26日(土)

1・4年 13:30~14:00 2・6年 14:00~14:30

3・5年 14:30~15:00 (各教室)

体育学習発表会：10月24日(土) 3・1・2年

10月31日(土) 4・5・6年

31日(土)は、5時間授業・お弁当持参

11月3日(火)は振替休業日

◆◆◆体力テストについて◆◆◆

体育的行事部

墨田区では、子供たちの体力の状況を把握し、体力向上に向けた指導の充実を図るため、今年度も実施をします。感染症予防や熱中症等に十分に気を付け、取り組みます。ご家庭での協力をお願いすることもあるかと思ひます。よろしくお願いいたします。